

活動結果報告書

平成 28 年 7 月 15 日

越前市議会

議長 城戸 茂夫 殿

議員氏名 清水 和日 印

下記のとおり報告します。

日程 平成 28 年 7 月 12 日(火曜日)～平成 28 年 7 月 13 日(水曜日)

活動先 議員定数についての年中講座(福岡県)道・駅視察
 活動目的 議員定数についての考えを学び、今後のあり方を考える。
先達の道・駅を視察し、情報の収集に努める

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

議員定数のあり方について学びました。特に
 印象に残ったのは、一般会計における議会費の割合が
 低く抑えられているという点です。これに対し、議員の資質の
 向上、住民の意見が市政に反映されるという前提に
 基づいて、決して議会費は減らさずともよいという考え
 があります。自治体の財政の厳しさを踏まえ、容易に
 議員定数を減らすことはできないという結論に至りました。
 是非一議員として、資質の向上を促し、住民の
 ニーズを的確に把握し、議会に発言し、市政の
 よりよい発展のために尽力してまいりたいと思っております。

道・駅「ユレ-木田線」は道路情報、観光情報、周知などに
 市内内外にまた全国に発信し、地域の活性化につなげる
 ことを目的としています。地元、魅力と人々のアピ-ルする
 道・駅建設のために、今後とも情報の収集に努めます。

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成28年9月28日

越前市議会

議長 城戸茂夫 様

議員氏名 清水和明



下記のとおり報告します。

日 程 平成28年9月28日（火）

活動内容 議員通信の印刷

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

印刷業者：(株)ヒライケ

支払金額：171,000円

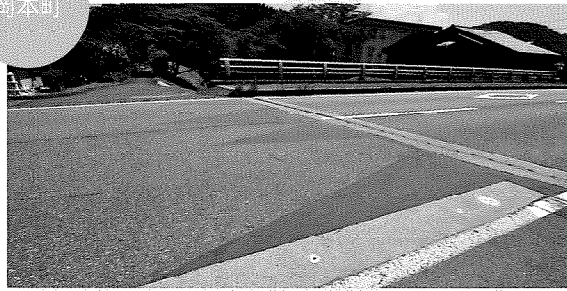
配布場所：市内各所

配布部数：4,000部 別添のとおり

市民相談

生活に関する相談、法律にまつわる相談など、様々な相談を承りました。相談者の思いにしっかりと応えるため、日々勉強し精進を重ねてまいります。

岡本町



橋の手前のアスファルトがくぼみ、段差が出来ていたため、荷物を積んだトラックが走る度に騒音を出していた。道路補修により、騒音を改善した。

小松
2丁目



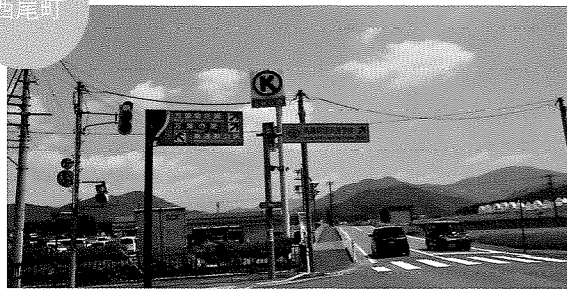
道路のくぼみを10数か所にわたり補修。

上太田町



側溝のふたが破損し子どもの足が入るくらいの穴があったため、ふたを4枚交換した。

西尾町



2007年4月に特別養護学校から特別支援学校に名称が変更されたが、標識の看板だけは特別養護学校のままだった。特別支援学校に通う子どもの親御さんからの要望を受け、西本県議に掛け合って変更を実現した。

村国
2丁目



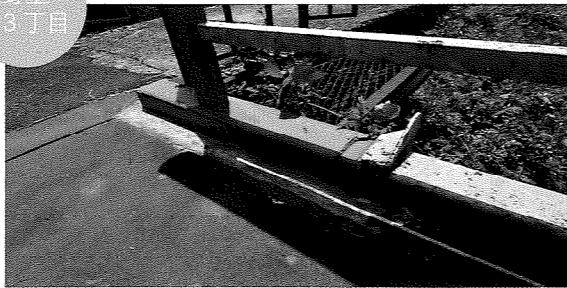
桜の木の枝がガスの配管あたりまで伸びていて、危険な状態であったため枝を伐採。

府中
3丁目



園児が通う道路が広い範囲で陥没していたのを近隣に住む方の要望を受け補修。

野上
1-3丁目



通学路にもなっている歩行者専用の橋の手すりが錆びて宙に浮いている状態だった。近隣に住む方の要望を受け、溶接し補修。

野上
3丁目



道路が約100mに渡って砂利のままだった。近隣に住む方からの要望を受けた吉田議員OBからの引継ぎで約1年後、アスファルトに整備。

清水かずあきマガジン

秋冬号



ご挨拶

KAZU MAGAZINE



みなさまに支えられ、市議員として3年目を迎えることができました。

議会での質問や市民相談、市や地域、学校の行事などにも参加をさせていただき、様々な経験を積ませていただきました。議員としてみなさまのお役に立たせていただくのは、いよいよこれから本番であると決意をしております。立候補させていただいた時の原点を忘れず、みなさまからご指導ご鞭撻をいただきながら、一歩一歩、成長してまいります。

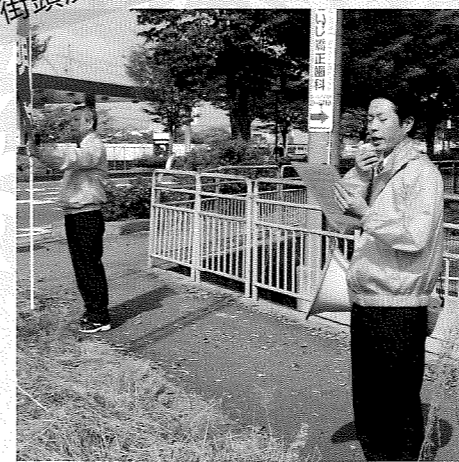
これからもどうかよろしくお願い申し上げます。

街頭アンケート



街頭で党青年局主催による政策アンケートを行い、その結果は党を通じて安部晋三首相に手渡されました。若者政策のさらなる推進を目指してまいります。活動に参加くださいました党青年局の皆さま、誠にありがとうございました。

街頭演説

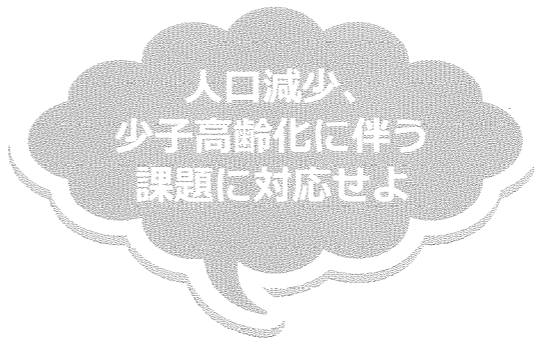


毎月1回、公明党丹南総支部の議員3名(奥村・遠藤・清水)で、丹南地域9か所で街頭演説を行っています。街頭でお会いすることがありましたら、気軽にお声掛けください。

街頭募金



4月24日(日曜日)に越前市・鯖江市・越前町の3か所で熊本地震被災者救援の募金活動を行いました。募金の合計は55万1413円となりました。真心からの募金、大変にありがとうございました。募金活動に参加くださいました党青年局の皆さまにも、重ねて御礼を申し上げます。



Q 厳しい財政状況や人口構成の問題など、市の現状と課題、進むべき方向性について、市長の見解はどうか。

A 厳しい財政状況の中で、市民生活に直結する事業を確実に実施できるよう安定した財政運営に努めている。定住化促進については、女性の幅広い社会進出を後押しする施策に力点を置き取り組んでいく。人口減少社会にあっては元気な高齢者の活躍にも期待し、施策の推進に努めている。

- 他の質問項目
- ・年々増加する民生費に対する対応策について
 - ・外国籍の児童への対応について



Q 避難勧告を出すにあたり、深夜に大雨が降るときなど難しい局面もあるが、その課題と対応策はどうか。

A 悪天候で避難情報が届きにくいという課題には、サイレン・防災無線・CATV等多様な方法で周知する。避難が危険な場合には、2階への垂直避難を指導する。25年度には、市独自で民間会社と契約して、より正確な雨量や河川の水位予測ができる体制を整備している。

- 他の質問項目
- ・自主防災組織
 - ・防災士育成について



Q 予算はどのような過程を通して編成されているのか

A 市の当初予算の編成方針に基づき、各部局において新年度の事業計画に沿った予算額をとりまとめて要求を行う。各部局から要求された内容については、施策の効果や必要性の検証、予算の重点的、効率的な配分を念頭に、財務課及び企画部長において要求額を調整する。その結果をもとに市長査定を行い、予算案として編成している。

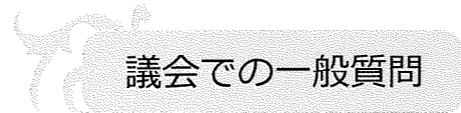
- 他の質問項目
- ・安全な通学路の確保について
 - ・教育補助員の待遇について



Q 財政構造の弾力性を判断する指標の経常収支比率が最新の数字は 89.2%で、まだ弾力的に運用されていると判断できるが、今後の見通しはどうか。

A 越前市行財政構造改革プログラムⅢで、経常収支比率は平成 28 年度末の目標数値として 90%以内としている。近年、扶助費等の増加により経常収支比率は上昇傾向にあるが、今後とも健全財政の維持と財政構造の弾力性の維持に努める。

- 他の質問項目
- ・旧越前市土地開発公社の土地の処分状況
 - ・地方創生戦略について



一期目の議員として、越前市の抱える課題を全体を見渡して、把握できるよう努めてまいりました。そのうえで細かい課題に関する理解にも努めながら、解決策を探ってまいりたいと考えています。市の抱える最も大きな課題は、人口減少と少子高齢化による財政の問題であると私は思っています。縮小社会を迎えた今、ほとんどの自治体が高齢化が進む中で社会保障費の財源確保や、高度成長期に建設された公共施設やインフラ設備の老朽化に対する課題を抱えながら行財政の運営を行っています。私も議員として、みなさまからのご意見をお伺いしながら、将来にわたって持続可能な、明るく、元気で、力強い越前市の構築のために、この身を尽くしてまいります。

Q 今後の施設の統廃合の課題に対する市長の見解はどうか。

A 半世紀に一度のまちづくりを進めていく中で議論を深めていく。合意形成を図りながら、限られた財源をより適切に配分できるよう見直しを行っていくことが大切である。特に高齢化が進む中、福祉に対する予算確保という意味合いにおいては、厳しい見直しを行わなければならないと思う。データを有効に活用しながら取り組んでいく。



- 他の質問項目
- ・介護保険制度について